

## 平成30年、大変お世話になりました! 来年も飛躍の年に!



図書ボランティアの皆さんの作品

今年も残すところ10日。今日で後期前半が終了し、学校は明日から1月7日まで冬季休業に入ります。玄関先には今年も手作りの「門松」が登場し、来賓玄関内の掲示板には図書ボランティアの皆さんの「合格祈念だるま」が飾られました。新年を迎える準備が少しずつ進んでいます。

さて、平成30年(成年)は、皆様にとってどんな一年でしたでしょうか?

先日発表された今年の漢字は、2004年に引き続いて「災」が選ばれました。「全国的に地震、豪雨、台風、猛暑などの自然災害の脅威」や「スポーツ界のパワハラなど的人為的災害」などが、その理由として挙げられています。

「とだね〜」が今年の流行語大賞に選ばれるなど、

平昌(ピョンチャン)オリンピックでの日本人選手の活躍に多くの感動を味わうこともありました。しかし、それ以上に7月の西日本豪雨や9月の北海道地震で多くの人命が奪われたことや、「命にかかわる」猛暑の方が強く心に残った一年だったように思います。来年は、いよいよ5月から新しい元号が始まります。「災い転じて福となす」の言葉のように、来年こそは明るい話題が多い一年になることを祈念したいと思います。

さて、中里中の今年(4~12月)は、市中体では陸上部男子が優勝旗を獲得し、空手道部が団体形の部で県大会4連覇を果たすなど、各部活動ともすばらしい活躍を見せてくれました。また、文化・芸術面でも絵画や書写において、それぞれの個性が光るすばらしい作品で多くの賞を獲得しました。また、学習面においても4月に行われた全国学力調査で、3年生の学力が昨年度を大きく上回るなど、基礎学力の確実な定着・向上を伺うことができました。さらに、「立ち止まりあいさつの励行」や「無言清掃」も定着しつつあり、一人一人の確実な成長が感じられた一年だったと思います。しかし一方では、「不登校生徒の増加」「心ない言動」「1・2年生の学力向上」等の課題解決に向けて、さらに様々な手立てが必要であることも感じています。

今年も多くの方々との出会い、支えていただきながら何とか一年を過ごすことができました。保護者や地域の皆様のご理解とご協力に心から感謝いたしております。

1月10日からは私立高校入試もスタートします。平成31年も生徒一人一人が飛躍するすばらしい年にしたいと思います。来年もどうぞよろしくお願いたします。

### ◎ O・Sくん(3年生) 中学生人権作文優秀賞受賞!

今年で38回目をむかえた全国中学生人権作文コンクール長崎県大会において、3年生のOくんが見事「優秀賞」を受賞しました。

今年の県大会には164校から約2万点の作品が寄せられ、最優秀賞3点、優秀賞11点が選ばれました。

Oくんの作品のタイトルは「障害者の人権」。相模原の障害者施設で起こった事件を例示しながら、障害者に対する差別の根絶を強く訴える作品でした。受賞おめでとう!



校長室で表彰

### ◎ U・Nくん(2年生) 全国大会へ!



2年生のUくんが、ラグビーの県選抜メンバーに選出され、第24回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会に出場することになりました。

大会は12月29日~31日の3日間、神戸市ユニバー競技場で開催されます。ラグビーは、中学生にはなかなか目にするのがない競技ですが、来年には日本でワールドカップが開催されるなど、人気のあるスポーツです。

大会では大阪や福岡の強豪チームとの激闘になることが予想されます。長崎県の代表として多くのトライを期待したいと思います。

明日から17日間の冬休みが始まります。学校も12/29~1/3は閉庁します。緊急の場合は、代行員の方が勤務していますので、学校へご連絡ください。事故防止と体調管理には十分に気をつけ、基本的な生活習慣の維持を心がけて有意義な冬休みを過ごしてほしいと思います。特に3年生は、受験に向けて最後の追い込みの時期となります。自分の夢は、自分の努力でしかつかむことはできません。皆さんの頑張りに期待しています。皆様どうぞよいお年をお迎え下さい。

